

2 . 平成13年12月補正予算（追加提案）

この補正予算は、国の「改革先行プログラム」などを実施するために編成された補正予算に対応した県の緊急雇用対策等の実施に要する経費及び人事委員会勧告に基づく給与改定等に伴う人件費について、それぞれ所要の措置を講じたものです。

平成13年12月補正予算（追加提案）の状況

（単位：千円）

	現計予算額	12月補正額(追加提案)	補正後累計額
一 般 会 計	782,019,858	5,285,260	787,305,118
特 別 会 計	32,288,201	56,006	32,322,195
企 業 会 計	71,154,730	293,247	70,861,483
合 計	885,462,789	4,936,007	890,398,796

一般会計の内容	5,285,260千円
1 歳出の主要点	
（1）国の補正予算関連	7,807,885千円
（県単独の雇用対策、中小企業等対策を含む）	
（2）人件費	2,445,325千円
人事委員会勧告の実施により4.4億円の減、職員の新陳代謝等20.0億円の減により、あわせて24.5億円減額する。	
2 歳入の主要点	
（1）国庫支出金	6,551,858千円
緊急地域雇用創出特別交付金57.5億円、離職者支援資金9.9億円など、あわせて65.5億円増額する。	
（2）繰入金	1,142,565千円
財政調整基金繰入金を14.3億円減額する（繰り戻す）ほか、緊急雇用創出基金より2.1億円を繰り入れるなど、あわせて11.4億円減額する。	
債務負担行為	
牛海綿状脳症関連つなぎ資金事業費補助金	
期 間	平成13～14年度
限度額及び年度割	29,120千円（平成13年度 0円、平成14年度 29,120千円）

特別会計の内容	56,006千円
1 歳出の主要点	
（1）あすなる学園事業特別会計	49,780千円
人件費の減	

企業会計の内容	293,247千円
1 歳出の主要点	
(1) 工業用水道事業会計	165,781千円
人件費の減	
(2) 病院事業会計	160,159千円
人件費の減等	